

6月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成26年6月24日(火)午前9時30分から午前10時50分
- 2 場 所 宗像市役所北館2階・204会議室
- 3 出席委員 委員長 井上裕之
委員 川上美子
委員 中岡政剛
教育長 久芳昭文
- 4 その他の出席者 教育部長高橋勇次、市民協働・環境部理事兼文化・スポーツ推進課長磯部輝美、市民協働・環境部理事鶴英樹、子ども部長柴田祐治、教育部主幹指導主事齊藤智恵美、教育政策課長岡田光晴、教育政策課指導主事高木陽一郎、教育政策課指導主事西島潔、教育政策課指導主事正路澄代、学校管理課長衣笠哲哉、子ども育成課長中野万由美、子ども育成課社会教育主事久保謙司、図書課長長谷川愼、郷土文化交流課長清水比呂之、コミュニティ・協働推進課参事村上治彦、学校管理課給食係長城戸正信、学校管理課給食係主任管理栄養士柴田道代、教育政策課政策係長許斐知加、教育政策課政策係企画主査船越健樹、教育政策課教育連携コーディネーター田中雅子
- ※ 傍聴 なし

5 教育委員長、委員長職務代理者あいさつ

6 前回(5/20定例、6/4臨時)議事録の承認(資料1)

7 議案

①議案第19号 宗像市スポーツ推進委員の選任(案)について(資料2)

〈選出〉

- 【久芳教育長】 資料2参照。議事録なし。(▲20秒)
- 【文化・スポーツ推進課長】 資料2参照。議事録なし。(▲1分)
- 【井上委員長】 議案19号について承認いただけますか。
- 【各委員】 はい。

②議案20号 宗像市学校給食審議会委員の選任(案)について(資料3)

〈選出〉

- 【久芳教育長】 資料3参照。議事録なし。(▲30秒)
- 【学校管理課長】 資料3参照。議事録なし。(▲2分)
- 【川上委員】 それぞれの中学校区が重ならず選出ができて本当に良かったと思いま

す。それぞれ校区の特徴をとらえた給食についての審議会が活性化できると思います。

【井上委員長】 議案19号について承認いただけますか。

【各委員】 はい。

8 協議

①宗像市スポーツ推進計画（案）のパブリック・コメントの実施について（資料4）

【文化・スポーツ推進課】 スポーツ推進計画の答申の原案どおりパブリック・コメントを実施したいと考えております。期間につきましては、7月17日から8月15日までの30日間。告知方法は7月15日号市広報紙に掲載し、閲覧場所については市役所、各コミセン等を予定しております。これに併せて7月26日10時から12時まで、メイトム宗像で市民説明会を予定しています。

【中岡委員】 資料の3ページ、コミュニティ活動の活発化というところで構造図というのがあるんですけども、その左側にスポーツサポートセンター（仮称）の横に総合体育館内と書いてあるんですが、総合スポーツセンターのことですか？

【文化・スポーツ推進課】 そうです。

【川上委員】 学校の平日開放について検討期間を経て将来的に拡大するとなっておりますが、経緯を聞かせていただけますか。

【文化・スポーツ推進課】 安全面の配慮というのが必要になってきます。市の体育館自体は、河東地区にあります市民体育館と勤労者体育センター、玄海地区のB&G海洋センターしかありません。公共施設全体のより有効的な活用を検討するなかで、学校施設も安全性が確保できれば平日の昼間も有効利用できる状況になるのではないかと、ということです。ただし、簡単に進むとは思えませんので、調査研究期間を十分取りながら進めたいと考えております。

【川上委員】 開放事業で市民の方からの予約が入っている時に、急な要件で学校側が使用したい場合にはどうするのか等を教育現場と十分検討していただきたい。

【中岡委員】 総合スポーツセンターの選定場所の方向性について少しお話しできるところまでお伺いできればお願いします。体育館に関連する付帯設備を考えると、広大な場所があるなど感じております。

【文化・スポーツ推進課】 宗像ユリックスの総合公園内を考えております。市民体育館と比較検討した時に、半径3キロ圏でどちらも5万人程度人口集積がございまして、立地としてはそう変わらず、寄り付きや大会などがあつた時の交通渋滞緩和、大型バス対応等を比較検討した結果、宗像ユリックスの総合公園内で整備をやっていきたいと決定をしております。

【川上委員】 市民体育館を利用される方やスポーツに関わる団体から、もっと詳しい説明がほしいと言われた場合は説明に行くことを考えられていますか。

【文化・スポーツ推進課】 体育協会としての意見を6月末で、そして7月からは、各単位協会と個別協議を進めていきたいと思っております。施設整備で多くの意見があると予測してお

ります。スポーツ活動の領域、コミュニティ活動の活発化と多岐にわたっていますから、その辺の意見も頂きたいと考えております。

【中岡委員】 閲覧場所については、市民体育館もお願いできますか。

【文化・スポーツ課長】 3体育館とも対応できるようにしておきたいと思っております。

9 報告

①行政報告

【久芳教育長】 5月21日に全国都市教育長協議会に出席し宗像市の生涯学習について発表しました。文部科学省から行政説明があったのですが、そのほとんどが、教育委員会制度の改正についてでした。春日市の不祥事を受け、5月29日、6月3日に校長面談を行っており、各校では校長による全教職員への個人面談を行っている状況です。市議会が6月16日から始まりまして17、18日と代表、一般質問が行われました。代表質問では教育施政方針について質疑があり、主な内容は、教育振興基本計画、第Ⅱ期小中一貫教育、ICTを活用した教育、グローバル人材育成、ALTを活用した英語教育、少人数学級の実現、それから城山中学校の改築等がございました。また、一般質問ではメディア教育、子どもの外遊び、赤間小学校の教育環境の改善、校区編成の見直し等がありました。代表質問でも質疑がありましたが、総合スポーツセンター構想については多額な費用を要する最も大きな事業となりますので、これから予算委員会等で審議されると思っております。昨日の総務委員会でも色々な意見がありましたが大きな課題だと思われまます。市長は合併特例債が利用できるうちに、将来、市民に喜ばれる施設を造りたいというお話がありました。

②後援報告（資料6参照）議事録なし

③学校給食費滞納者に対する法的措置について（資料7参照）

【学校管理課長】 今回の滞納者の給食費滞納分につきましては、平成19年度、20年度、21年度の中学校給食に関わるもので合計の給食費滞納額は107、924円でございます。滞納者には学校管理課と学校が連携して、文書による納入指導を継続しながら、学校管理課職員による家庭訪問を再三行いましたが面談には至りませんでした。6月3日に裁判所におきまして、調停が行われる予定でしたが、滞納者から全額の納付が確認できましたことから、6月2日に事件を取り下げたものでございます。

【井上委員長】 相手側に払う気がないという対応は致し方ないかなと思っております。

【学校管理課長】 市では、学校給食費未納対応マニュアルというのを作成しております。未納が1年以上にわたり、また納付指導にも応じない保護者に対して支払い督促申し立てを行っております。このマニュアルには、1ヶ月の未納に対しましても、学校側での電話や文書による督促から始まりまして段階を踏んで、学校管理課において最終的に支払い督促の申し立てという事になっております。

【教育部長】 未納者には関係職員も夜遅くまで家庭訪問をしております。面談に応じない方々については、今後も毅然とした態度で手続きをしていきたいと考えております。

④宗像市学校給食衛生管理マニュアル改訂について（資料8参照）

【学校管理課長】 平成12年3月に作成後、おおむね5年ごとに随時の見直しをしております。主な改訂の内容につきましては、主任管理栄養士が説明いたします。

【主任管理栄養士】 学校給食衛生管理マニュアルの目次部分に誤りがございましたので差し替えをお願いします。今回の改訂は、給食調理時の服装、調理温度管理、洗浄消毒の方法の3点となります。（▲3分30秒）

⑤宗像市少年少女海外派遣研修使節団員選考結果について（資料なし）

【社会教育主事】 5月31日に47名に集団面接を行いました。選考委員会による厳正な選考の結果15名を使節団員として選考いたしました。男女の内訳は男子2名、女子13名になっております。6月15日に、第1回の事前研修を実施しました。15名の団員が初めて顔合わせをしましたが、明るい雰囲気の中で研修が進んでおりました。今週末の事前研修では、宿泊研修で団員のきずなを深め使節団にふさわしい振る舞いができるように研修を進めていきたいと思っております。

【中岡委員】 15名の男女の内訳をお聞きしましたが、面接を受けた47名の子どもの男女比をちょっと教えていただけませんか。

【社会教育主事】 応募の男女比ですが、男子10名、女子37名という事になっております。割合で男子21%、女子79%です。

⑥6月21日土曜日授業について（当日配布資料）

【正路指導主事】 指導主事を中心に数校を訪問しました。大島小中学校では、児童生徒が教室に集まり補習授業を受けていました。地域の方も一緒になって採点の手伝いを行うなど、地域と学校が協働で子どもたちの教育を率先してやっていると感じました。吉武小学校ではPTA講演会があり保護者の参加も多く大変好評だったと校長先生も喜んでいました。赤間小学校では通常の学力向上で、保護者の参加は少なかったのですが、子どもたちを鍛える教育という事でたくさんプリントがありました。日の里西小学校では保護者丸つけ隊が子どもたちと会話をしながら丸つけをされて、親子交流になっていました。城山中学校は、部活動激励会という事で出場する生徒の励まし、表彰などをしていました。中央中学校は、インターネットの扱いについてわかりやすく説明されておりました。（▲4分20秒）

⑦学校の日について（資料9）

【川上委員】 河東小学校は子どもたちが安定して落ち着いて授業を受けていま

した。保護者の来校も非常に多く、午後からの来校者名簿がいっぱい書き込まれていて追加がなかったというのが実情です。先生方の板書が非常に美しく、保護者の方々からも板書がきれいという声が上がっていました。

【中岡委員】 河東中学校区を見てまいりました。河東西小学校は、授業の初めと終わりの挨拶をしっかりやるという事で時間を大切にしている指導にしっかり取り組んでいました。先生方がどの教室でも子どもたちのそばにいる姿があり信頼関係をしっかり作っていると感じました。河東小学校では、どのクラスも集中して授業に取り組んでいる子どもの姿をみることができました。河東中学校は、生徒会のスローガンが掲示されていて、自分たちで課題を解決していこうという子どもが育っている、つまりは小学校からそういう姿を育てていこうということが一貫されているところが中学校にも表れていると、両小学校を見た後に中学校に行き行って感じたところです。21日の土曜日授業で城山中学校に行ったのですが、インターネットとより良く付き合う方法という事で学年ごとに3回に分けて講演があり保護者が40～50名参加し子どもと一緒に聞くというところがいいなと思いました。「学校の日」と「土曜日授業」の両事業について、それぞれどういう目的をもって実施するのか今一度整理したらどうでしょうか。小中の児童生徒と一緒に活動する事業は土曜日授業で実施可能ではないかと両方を見て感じました。

【井上委員長】 日の里中校区を訪問しました。日の里東小学校では、校長先生の案内で授業参観しましたが、体育館では2年生が体育の授業で持久力をつける運動を一生懸命やっていました。5年生は音楽の授業で歌の練習をしていて、子どもから譜面を見せてもらい校長先生と一緒に歌いました。本年度は各学年で若手とベテランの先生を組ませて学校経営をしており、順調なスタートが切れたと校長先生は話されていました。日の里西小学校では、木部校長先生より、昨年実施した木育体験授業について、今年11月に開催される「宗像市環境フェスタ」で発表するというお話を伺いました。日の里中学校では、9年生の授業を見ましたが、大変意欲的で好感が持てました。8年生が落ち着きのない少々課題のある状況であると感じました。北岡校長先生もその点を感じておられまして、これから2年間、改善に向けてしっかり取り組みたいという心強いお話を伺いました。

⑧ALTの特別配置事業について（資料10）

【正路指導主事】 吉武校区では、火曜日と土曜日に地域の方向けの英会話教室が行われています。そのなかで、子どもだけじゃなく、親子で参加するという方もおられるようです。吉武校区担当のマイケル先生は地域行事に積極的に参加され地域に溶け込もうとしており、人気者のようです。宗像市の国際交流の拠点として今後吉武校区の頑張りに期待したいと思います。河東小学校ですが、全校放送を一部英語で放送委員が放送しております。これは、今までもあったのですが、さらに充実していて、吉武小学校もモデルで行おうとしているところです。それから学校内の施設表示は外観を損ねない程度に英語表記にして子どもたちに親しんでもらいます。吉武校区では、寺子屋事業においてALTが積極的に協

力していただいて、さらに充実をはかっているところでございます。

⑨小中一貫教育について（資料11）

【高木指導主事】 小中一貫教育全国サミットが10月30日木曜日から31日金曜日に姫路市で行われます。詳細については8月頃に二次案内が届き次第、お知らせします。

⑩福岡教育大学との連携事業について（資料12）

【~~経理課~~コーディネーター】 今年の研究プロジェクト特別支援教育のモデル校が、中央中学校と自由ヶ丘小学校、福津市は津屋崎中学校に決まりました。自由ヶ丘小学校では教務主任クラスの院生が、配慮を必要とする児童への対応について調査研究を行っています。院生の実習は7月で終わりますが、プロジェクトとして学級づくりや、児童に対してどう取り組めばよいかという事を学校全体で取り組んでいただきます。自由ヶ丘小学校長のリーダーシップのもとに、教職大学院の実習とプロジェクトを上手に重ねていいスタートを切っています。6月3日玄海中学校で玄海東小、玄海小の先生が集まり授業が行われました。全学級5クラスともICT機器を使って授業を公開することが出来ていました。4台の電子黒板があるのですが、電子黒板がない白土先生の理科の授業では、パソコンとプロジェクターをうまく利用した授業でした。新しい校舎で一緒に1年間活動した子たちが中学一年生になっているので、大変和やかな学級になっているという事を言っていました。そして中学校の教師が小学校の先生方に感謝していますという言葉がありました。特別活動の授業では、議長、副議長、書記を子どもたちが務めて生徒が学級会活動を行う自主的な教育もなされていました。教育大学との連携事業をどんなふうにやっていくかという第1回連絡協議会が行われました。

報告11 雑誌スポンサー報告（資料13）

【図書課長】 資料13参照（▲2分10秒）

その他 イングリッシュサマーキャンプ

【社会教育主事】 小学校5、6年生を対象にオールイングリッシュで活動を体験するイングリッシュサマーキャンプについて8月20日から22日の2泊3日、グローバルアリーナで実施いたします。7月1日から募集を開始し、応募多数の場合は抽選で決定いたします。今年度のニュージーランド研修の応募者の中には、昨年度、このイングリッシュサマーキャンプに参加し英語の体験が楽しかったので応募したという子供が4名。そのうち3名が団員に選ばれております。ここでの体験が英語に興味を持つきっかけになればと期待しております。

【久芳教育長】 イングリッシュサマーキャンプは人気があって定員を増員したのですが、将来、中学生対象の英語に関する事業があるとステップアップに繋がると思うので検

討してみてもいいのではと思います。

【社会教育主事】 こういう機会を量的にも多く提供したいという事で毎年定員を増やし
ながらやっています。ALT の地域派遣もありますし、いろんな場面で英語に接する
場面を増やしていきたいと思います。

その他 第11回日本の次世代リーダー養成塾の開塾について

【コミュニティ協議課】 7月25日の金曜日から8月7日木曜日までの2週間グローバルア
リーナを中心に開催されます。カリキュラムの一部講義を教育委員に公開する予定にしてお
ります。公開講義の内容が確定次第委員の皆様には郵送でお知らせいたします。

【井上委員長】 次回の定例教育委員会は、7月23日午前9時30分から市役所本館
3階第2委員会室で行います。

次回開催予定日 7月23日(水) 午前9時30分開始

平成26年 7月23日

井上裕之

中岡政剛